

APPS JAPAN presents

AI NATIVE EXPO 2026

Beyond Apps — AIが溶け込む時代の設計・開発・運用を探る

出展社募集のご案内

会期 | 2026年6月10日（水）～6月12日（金）

会場 | 幕張メッセ

主催 | AI NATIVE EXPO 実行委員会

同時開催 | **Interop26**
Tokyo JUNE 10-12
MAKUHARI MESSE, JAPAN

DSJ2026
デジタルサイネージ ジャパン

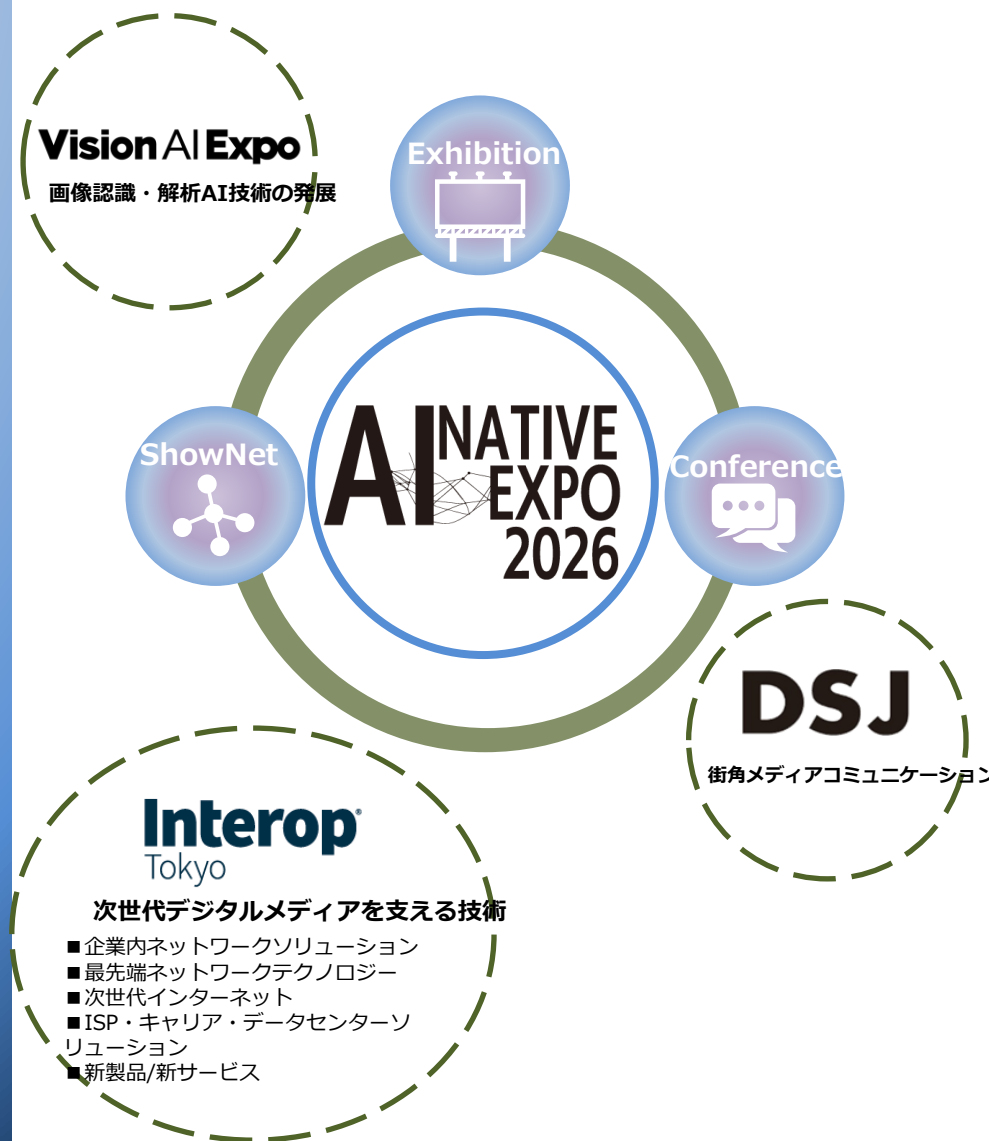
Vision AI Expo
画像認識 AI EXPO 2026

ご挨拶

「APPS JAPAN」はスマートフォンアプリ市場が急拡大した2014年から10年以上にわたり、モバイルアプリ開発とアプリビジネスの最前線を走り続けてきました。しかし、生成AIと大規模言語モデル（LLM）の出現によってユーザー体験の構築方法は大きく転換期を迎えています。

コード生成からUI自動生成、感情認識によるリアルタイム・パーソナライゼーションまで、AIは開発・デザイン・運用のあらゆるレイヤーに溶け込み、プロダクトの在り方そのものを再定義し始めました。さらに、マルチモーダルAI やエッジ推論の普及、MCP などインターオペラビリティ標準の整備、そして責任あるAIに対する法規制の強化は、市場に“AIネイティブ”へのシフトを加速させています。

そこで2026年、私たちは「APPS JAPAN」のレガシーを継承しつつ、AIが組み込まれた新しいユーザー体験時代のプラットフォームとして『AI NATIVE EXPO』をローンチします。モバイルアプリ文化で培ったコミュニティを基盤に、生成AI × UX 自動化 × 感情認識 × AIインターオペラビリティという次の成長曲線を描き出し、開発者・デザイナー・事業責任者が共創する場を創出します。



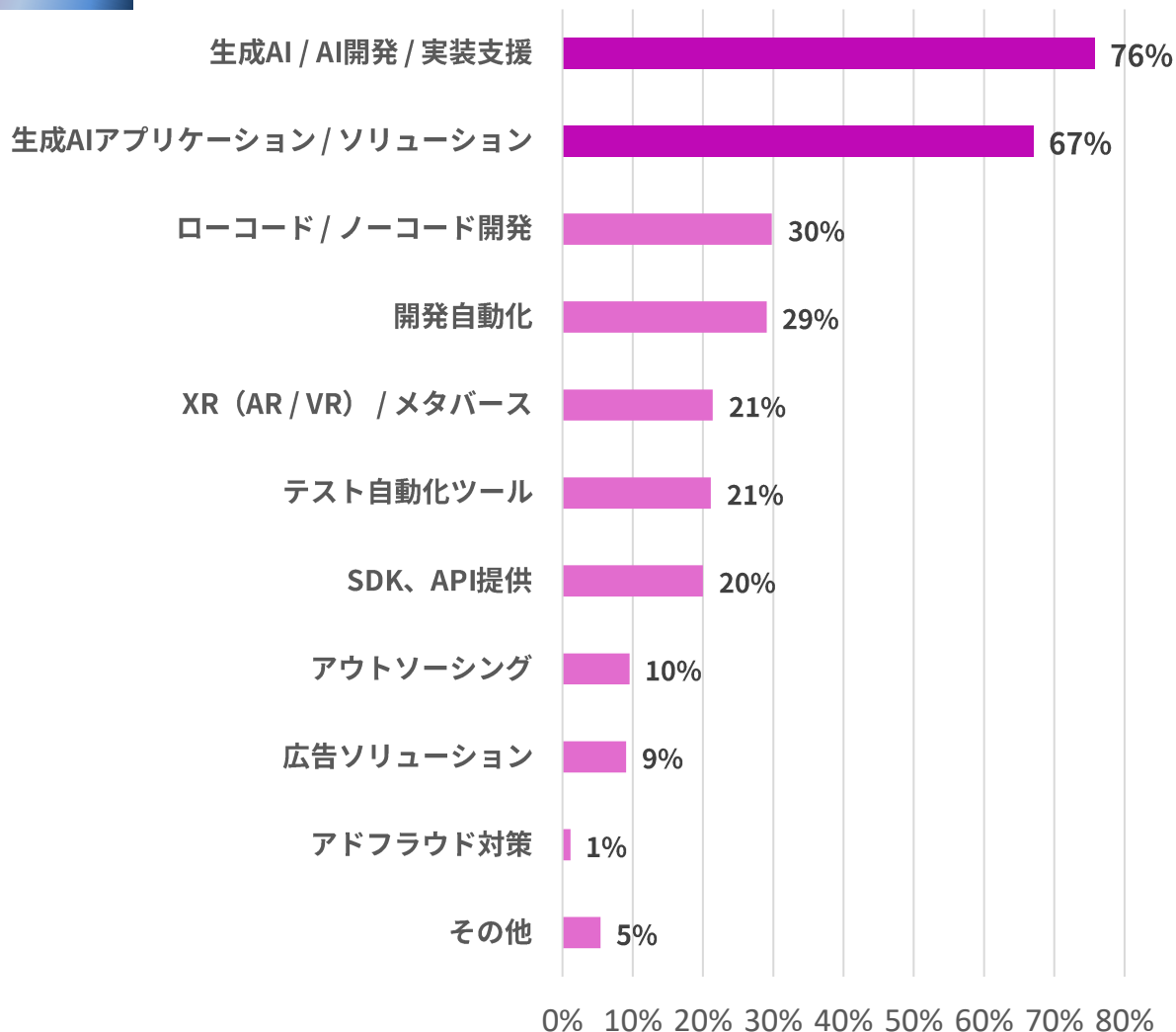
AI前提社会を支えるための専門展
AI NATIVE EXPO 2026とは...

会期	2026年6月10日（水）～6月12日（金）
開催時間	10:00～18:00（最終日のみ 17:00 終了）
会場	幕張メッセ（国際展示場 Hall3～Hall8 / 国際会議場）
来場予定数	約15万人 ※同時開催イベント含む
主催	AI NATIVE EXPO 実行委員会
運営	株式会社 ナノオプト・メディア
後援	日本Web協会、モバイル・コンテンツ・フォーラム、日刊工業新聞社、業界関係多数（予定）
同時開催	Interop Tokyo 2026、デジタルサイネージ ジャパン 2026、画像認識 AI Expo 2026

APPS JAPAN来場者からもAIやUX・UIなどに関する興味が近年上昇 *2025年実績

興味分野

※複数回答可



来場ターゲット/出展対象

■ 来場ターゲット

プロダクトマネージャー／ソフトウェアエンジニア／AIエンジニア／MLOps担当
UX/UIデザイナー、DevOps／システム開発・運用担当者／インフラエンジニア/CTOほか

■ 出展対象分野

- ・ 生成AIプラットフォーム／API／ツールキット
- ・ UI／UX 自動生成・Design Ops
- ・ 感情認識 AI・マルチモーダル生成AI（画像・映像・音声）
- ・ AI インターオペラビリティ／MCP 対応
- ・ テスト自動化・モニタリング
- ・ AI Ops／MLOps／LLMOps
- ・ セキュリティ・ガバナンス・Responsible AI
- ・ XAI
- ・ AIプロダクトマネジメント支援
- ・ プロンプト設計支援ツール
- ・ ノーコード／ローコードAI開発 など

セミナートピック案

LLMエージェントによるプロダクト開発自動化

感情認識AIを用いたリアルタイムパーソナライゼーション

AIインターオペラビリティ標準化 の最新動向

Responsible AI：法規制とプライバシー保護の最前線

『AI API連携でサービス構築はどう変わるか』：Interop時代の構築戦略

『UXを生成する』：UI/UXデザイナーとAIの協業

『マルチエージェント構築実践』：LangGraph/AutoGenの最新事例

『プロンプトアーキテクチャ入門』：構造化されたAI体験設計

生成AI時代のプロダクトマネジメント など

来場対象者

※前身イベントである【APPS JAPAN】の開催実績となります

業種 / 職種

- ◇ **ユーザー企業** -企画部門・販促・マーケティング活動担当部門
製造業、サービス業、商社（IT関連以外）、小売業、金融/証券/保険、学校/教育機関、物流/運輸、研究所(民間/公共)、官公庁/自治体、不動産/施設管理、協会/業界団体
- ◇ **アプリケーション開発企業**
- ◇ **広告関係者** -広告主、広告代理店、開発者、クリエイター、プロダクションなど
- ◇ **ビジネスパートナー候補者** -商社・メーカー・プロダクション・ベンチャーキャピタルなど
- ◆ **経営企画、マーケティング、広報、営業、情報システム、コンサルタント**

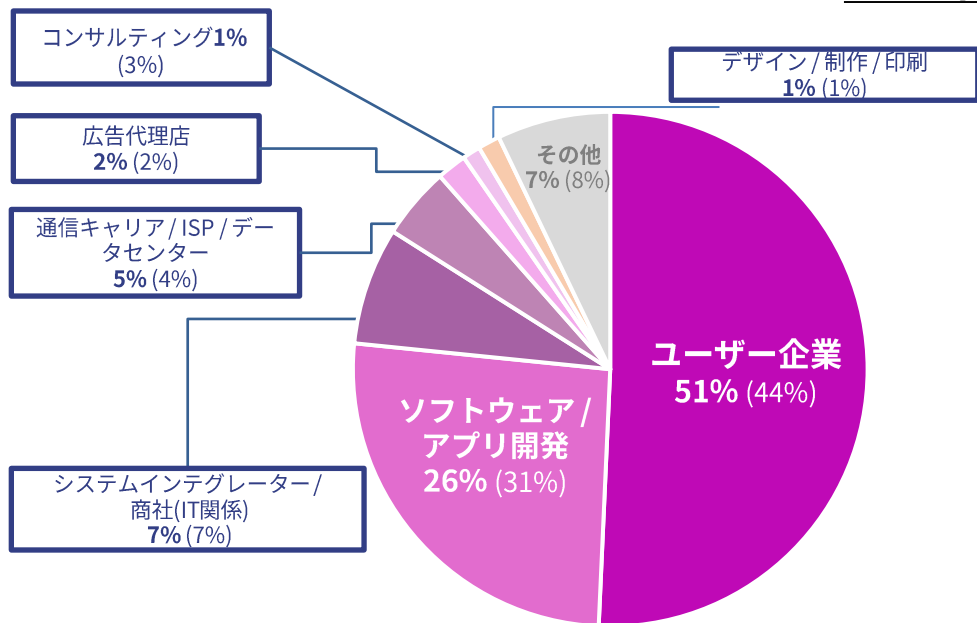
部署 / 役職

《業種》

2025年度実績

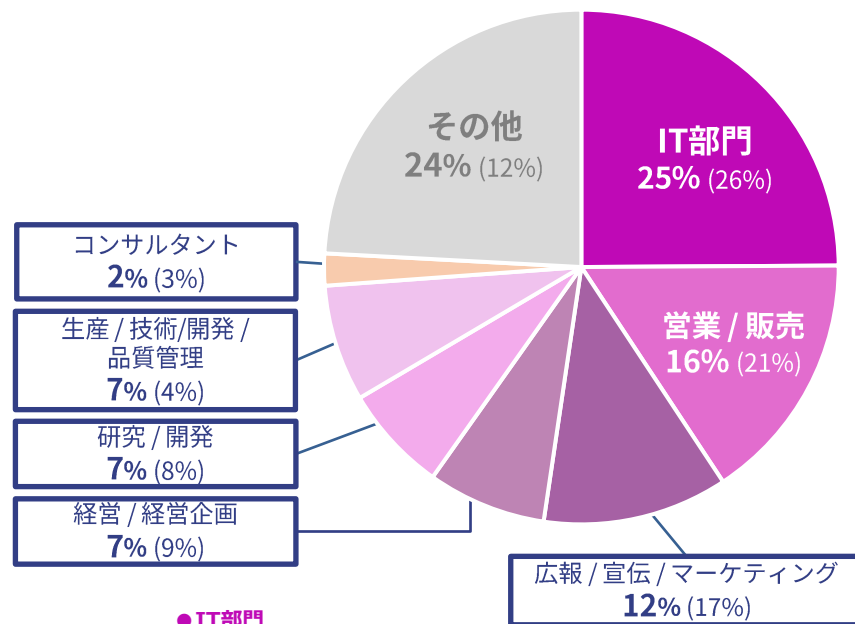
※（ ）内は2024年度実績です。

《職種》



●ユーザー企業

製造業/サービス業/商社（IT関連以外）/小売業/金融・証券・保険/学校・教育機関/物流・運輸/研究所(民間・公共)/官公庁・自治体/不動産・施設管理/協会・業界団体など



●IT部門

サーバーエンジニア/システムエンジニア/ネットワークエンジニア/プログラマー/情報システム管理者

2025年開催実績

※前身イベントである【APPS JAPAN】の開催実績となります

6月11日(水)

>> 来場者数

40,544人
(38,459人)

天気: 雨

6月12日(木)

>> 来場者数

45,285人
(40,629人)

天気: 曇時々晴

6月13日(金)

>> 来場者数

51,046人
(45,394人)

天気: 曇り

参加者数合計

136,875人
(124,482人)

※同時併催展イベントを含む
※()内は2024年実績



ShowNetは最先端ネットワーク技術を利用した相互接続をすることで実現する、次世代ネットワーク構築プロジェクトです。出展各社から集まった製品、サービスを利用して構築します。構築したネットワークは出展ブースに広帯域なネットワーク接続環境として無償で提供されます。製品を持ち寄って構築に参加する、またはブースからの高画質なオンライン配信に利用するなど、ほかのイベントにはない効果的なアピール方法として活用いただけます。



特別企画 : Digital Human Expo

この度、ヒトとデジタルテクノロジー分野における専門イベントとして「デジタルヒューマンエキスポ」を国内で先駆けて開催することとなりました。この場を通して、技術、製品、情報と人が出会う場を提供し業界のさらなる活性化を目指します。

※ お問い合わせ先
Digital Human Expo 運営事務局
セールス担当 Email : sales-info@f2ff.jp



Interop Summit

会期初日の夜に開催をしているVIPパーティー
政府関係者、出展企業、学術団体から研究機関の
トップが参加し、交流の場をご提供しております。



公式WEBサイト

年間を通じて、多くのPVがあるオフィシャルWebサイト。
出展社情報、セミナー情報から主催社企画まで、最新の情報を
発信し、来場意欲を高めます。



ハウスDBへのメール配信



自社で保有する**約30万件のデータベース**からイベントの来場対象をセグメント化し、EDMの配信を定期的に行います。配信はテキスト/HTMLの両形式にて実施し展示会やセミナーの見どころを紹介します。

SNS

ナノオプト・メディア公式サイト、Facebook、X、Youtubeにて、みどころや会期中の速報などを日々掲載いたします。



メディアによるプロモーション

イベントテーマと合致する外部メディアにてリリースやWEBバナーによる告知を行います。さらに、メディアの保有するデータベースに向けたメール配信も実施し、新規ターゲット層へのリーチを図ります。

◆ 2025年度メディアスポンサー ◆ ※一部抜粋

appllio
アプリオ

CNET Japan

JBpress

Japan
Innovation
Review
JOURNAL

DIAMOND
online

通販通信
ECMO

TECHT

日刊工業新聞 日経

ニューイッチ
NEWSWATCH

ビジネス+IT

MARKETIMES

マイナビニュース

そのほかZINE、ZINE

集客力の高いゲストスピーカーによる講演

ユーザー企業／各種業界団体／官公庁・その他有識者など、業界をけん引するゲストスピーカーによる基調講演・展示会場内セミナーを実行委員にてプロデュース。最新事例や業界動向など、ほかでは聞くことのできない講演を提供することで、より多くの来場者の獲得を狙います。

◆ 2025年実績（一部抜粋） ◆

- ・ (同) Hundreds 代表 / 「生成AIに育てられた第1世代 | 研究者 x SE」
Speaker 大塚 あみ氏
(株) 角川アスキー総合研究所主席研究員、MITテクノロジーレビュー日本版アドバイザー / ZEN大学客員教授、コンテンツ産業史アーカイブ研究センター研究員
Moderator 遠藤 諭氏
「# 100日チャレンジ 毎日連続100本アプリを作ったら人生が変わった」の著者に聞く、生成AI時代のエンジニアの学び方・育て方
- ・ エヌビディア (同) エンタープライズ事業本部
ビジネスデベロップメントマネージャー 中根 正雄氏
NVIDIA のデジタルヒューマンテクノロジーとデジタルヒューマンの未来

AI NATIVE EXPO 2026

お問い合わせ先

株式会社ナノオプト・メディア

AI NATIVE Expo運営事務局 セールス担当

〒160-0022 東京都新宿区新宿1-12-5 Uni-works新宿御苑3階

TEL : 03-6258-0582 FAX : 03-6258-0598

Email : sales-info@f2ff.jp